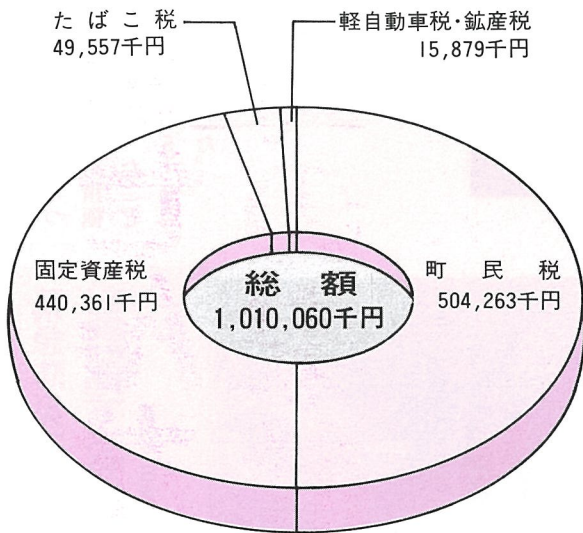


交通安全施設整備事業により設置された歩道を通って登下校も安心ノ スクールライン（五ノ神地先）

町税の内訳



収入番付
横綱は、**地方交付税**

収入の内訳をみると、地方交付税が全体の約34%にあたり、最も大きな割合を占めています。地方交付税は、税収入だけでは賄いきれない財源を補うために国から交付されるもので、前年度と比較して5・4%の伸びとなりました。

次に大きな財源は、町税です。特別減税による減収や景気の落ち込みによる影響はあったものの、農業所得の伸びや新築家屋の増加に伴う固定資産税の伸びを背景として、町税全体では前年度と比較して5・8%

の増加となりました。

(支出)

一般会計

	決算額	対前年
1. 議会費	90,727	132
2. 総務費	770,664	△ 298,957
3. 民生費	607,867	△ 20,329
4. 衛生費	598,122	△ 23,240
5. 農林水産業費	1,503,724	1,032,427
6. 商工費	15,997	△ 470
7. 土木費	551,217	△ 78,241
8. 消防費	209,539	10,342
9. 教育費	666,724	△ 881,885
10. 災害復旧費	10,905	6,369
11. 公債費	514,543	46,248
合計	5,540,029	△ 207,604

収入額が減ったのはなぜ?

このように収入の大宗をなす地方交付税や町税が増加したにもかかわらず、収入総額は、前年度と比較して1億604万1千円減額となつています。これは、平成6年度で光文化の森公園・光しおさい公園などの大型建設事業が終了したことにより、基金からの繰入金（貯金の取り崩し）や町債（借入金）が大幅に減つたことが主な要因です。

環境美化推進事業	307万円
生活雑排水対策事業	109万円
合併処理浄化槽設置事業	3870万円
農林水産業費	
ふれあいカウンセリング事業	177万円
排水対策特別事業	1060万円
湛水防除事業	2431万円
町単土地改良事業	843万円
農業近代化施設整備事業	665万円
一元集出荷場建設補助事業	3億8318万円
高生産性水田営農促進事業	2657万円
家畜疾病予防対策事業	131万円
食肉センター特別会計繰出金	7億3843万円
農免道路整備事業	9314万円
治山事業	1300万円
商工費	
海水浴場安全対策事業	681万円
土木費	
道路新設改良事業	4億7682万円